

## ～下記の研究を行います～

# 『当院での排尿ケアチーム介入患者のリハビリテーション介入と尿道カテーテル抜去の関連についての検討』

【研究責任者】大西 淳子

【研究の目的】当院では 2020 年 5 月より排尿ケアチームの活動を開始し、排尿自立支援を行っている。排尿ケアチームは医師、専任看護師、作業療法士からなる。リハビリテーション（以下リハビリ）の介入により ADL が改善することが尿道カテーテル抜去に関連しているかについて検討する。

【研究の期間】研究許可日～2026 年 3 月 31 日

【研究の方法】

### ●対象となる患者さん

2020 年 5 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日の間に排尿ケアチームで介入した患者さんのうちリハビリ介入されていた患者さんを対象とします。リハビリ介入の有無は病態に応じて主治医が決定しています。当院では、リハビリ導入時、経過の患者 ADL の評価として Barthel Index(以下、BI)、機能的自立度評価法（以下、FIM）を用いています。年齢、原疾患、BI スコア、FIM スコアの変化が尿道カテーテル抜去に関連しているかについて検討します。BI のスコア、FIM スコアは尿道カテーテルの初回留置時と最終抜去時、または抜去試行時（以下抜去時）で比較します。

### ●研究に用いる試料・情報の種類

試料：ない

情報：年齢、原疾患、BI スコア、FIM スコア 等

【研究の資金源】ない

### 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター  
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14  
TEL (06) 6942-1331 (代)  
研究責任者 看護部長室 副看護師長 大西 淳子